

2025年3月28日

株式会社 宇徳

インド Delta Global Allied Limited 社への資本参加を決定

株式会社宇徳（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長執行役員：小野 晃彦、以下「当社」）は、このたびインド共和国で発電所及び石油化学プラント等の建設工事及び建設マネジメント業を営んでいる Delta Global Allied Limited（本社：インド マハラシュトラ州 プネ、Chairman and Managing Director: Mr. Dipak Barai、以下「DGAL」）に約 30%資本参加する基本合意を締結しました。

当社は、中期経営計画「UTOOC BLUE ACTION 2035」の戦略目標のひとつとして「南アジア地域でのプラント事業の更なる展開」を掲げ、経済成長著しいインドにおいて現地法人を設立すると共に、当社の技術と商船三井グループのネットワークが活かせるローカルパートナーとの提携を検討してまいりました。

DGAL は、Dipak Barai 氏が創業し過去 30 年以上に亘ってインド全域において各種プラント建設に携わり、特に配管工事系に強みを持つ企業です。日系および現地大手企業から継続的に起用され、既に受注しているプロジェクトを含めて今後大きな事業拡大が見込まれています。DGAL の事業モデルは、当社のシンガポール子会社(UTOOC Engineering Pte. Ltd.)が営むプラント建設業と近似しており、両社の経営資源とノウハウを相互に活用するシナジーが見込めると共に、当社の出資によって DGAL の信用基盤が強化され、成長が加速されるとの考えから今般の合意に至りました。また、DGAL は、既に日本法人を設立しており、営業拠点の機能に加えて、インドの高度技能人材の日本への派遣にも取り組む方針で、この分野での協力も視野に入れています。

今後両社間で株主間協定等の詳細契約を締結し、本年 6 月末まで当局の認可を含むすべての手続きを終える予定です。

当社は商船三井グループ企業とも連携しつつ、成長著しいインド市場での事業展開を行って、インドの経済発展に貢献してまいります。



左:DGAL Chairman & MD Mr. Barai、右:宇徳社長 小野

Delta Global Allied Limited

設立:1993年

本社:インド共和国マハラシュトラ州 プネ

Chairman and Managing Director : Mr. Dipak Barai

資本金:INR85百万

従業員数:約1,500名

主要事業:土木工事、機械設置工事、配管工事、人材派遣、ITCビジネス

【お問い合わせ先】

株式会社宇徳 事業開発部

TEL:045-228-8573